

安 全 情 報

No 13 / 2015

邦人居住地区における侵入強盗未遂事件

9月8日(火)午後9時過ぎ頃、スクレ市サンタ・エドゥヴィヒス地区サンタアマリア区域の一軒家において、けん銃を使用した侵入強盗未遂事件が発生しました。強盗犯人2名は、住居に侵入したものの、通報により駆けつけた警察官と銃撃戦となり、死亡しました。幸い、被害者に怪我等はありませんでしたが、今年は、昨年を上回るペースで強盗、窃盗事件が発生しており、比較的安全と言われたチャカオ市周辺でも凶悪犯罪が多発しています。つきましては、下記の注意事項をご参照の上、安全行動に徹するようお願いいたします。

記

1 概要

(1) 発生日時

平成 27 年 9 月 8 日 (火) 午後 9 時ころ

(2) 発生場所

カラカス首都圏スクレ市サンタ・エドゥヴィヒス地区サンタマリア区域の一戸建て住宅
(サンタ・エドゥヴィヒス教会から北東に約 30メートル)

(3) 状況

被害者(男性 58 歳)が、自家用車で帰宅し、駐車場内に入ろうとしたところ、入り口で待ち構えていた犯人に、車に乗り込まれ、家に入るようけん銃で脅されました。その後、犯人は、夫人(52 歳)とその息子(19 歳)を拘束した上で、屋内の貴重品等を物色し貴金属、電化製品、携帯電話等を奪いました。しかし、犯人を目撃した付近住民が、警察に通報したため、玄関付近で警察官と犯人の銃撃戦となり、犯人 2 名は射殺されました。被害者家族及び警察官には、幸い怪我等はありませんでした。

2 注意事項

スクレ市サンタ・エドゥヴィヒス地区は、チャカオ市との境界に位置することから、これまで、比較的治安の良い地区とされてきましたが、最近では、午後 11 時以降、たびたび、けん銃による発砲事件が発生しています。今後も、以下の点に注意が必要です。

(1) 深夜早朝の外出、単独での行動、徒歩での移動は避ける。

(2) 高層階アパートでも、玄関ドア、各部屋の窓及びバルコニーは必ず施錠する。

(3) 警備員が、犯人と共犯の可能性もあることから、むやみにドアを開けない。

(4) 万が一被害に遭った場合には、身の安全を第一に考え、絶対に抵抗しない。また、強奪された現金等が少ない場合、誘拐等に発展するおそれがあることから、ある程度の現金を自宅内等に保管しておき、それを渡すこと。